

製品名: HNF1A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87692**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:500-1:1000,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:67 kDa; Observed MW:81 kDa

抗原情報

遺伝子名	HNF1A
別名	HNF1; LFB1; TCF1; MODY3; TCF-1; HNF-1A; IDDM20
遺伝子 ID	6927, 21405, 24817
SwissProt ID	P20823, P22361, P15257
免疫原	ヒト HNF1A の組み換えタンパク質

背景

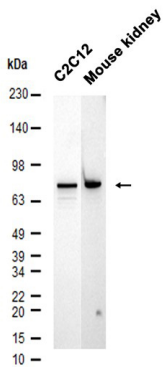
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、複数の肝臓特異的遺伝子の発現に必要な転写因子です。コードされるタンパク質は

ホモ二量体として機能し、逆パリンドローム 5'-GTTAATNATTAAC-3'に結合します。この遺伝子の欠陥は、若年性成人型糖尿病 3 型 (MODY3) の原因であり、肝腺腫の出現にもつながります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015 年 4 月]

研究分野

-

画像データ



C2C12 細胞およびマウス腎臓組織からの抽出物を HNF1A ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) を使用してウエスタンブロット分析しました。